



今年は500個収穫！（解説は11ページ）

### 主な記事の内容

- 常任委員会 2～4
- 現地視察 5
- 一般質問 6～8
- 審議結果、全員協議会、質疑、討論、  
賛否の分かれた議案、一般会計6月補正予算 9～10
- 災害ボランティアセンター訓練、5/1 大雨状況、表紙解説 11
- 五浦美術館、編集後記、次回定例会日程 12



議会だより二次元コード

## 産業建設委員会

6月10日に開催され、用水路改良工事（関本町）、新保育所・訪問看護ステーション（関南町）、市道認定（中郷町）、地域福祉交流センター（磯原町）の現地調査を行い、付託された議案7件を審査し、その他についても質疑を行いました。

### 土地改良事業の計画の概要について

答 老朽化が目立つ石岡・木皿・関本中地区について、農業生産基盤整備事業（山急地帯型）として用水路の改良工事を行います。

石岡地区は、受益面積2.5ha、事業費500万円。木皿地区は、受益面積1.5ha、事業費200万円。関本中地区は、受益面積3.0ha、事業費1080万円、8～9年度の2箇年です。財源は県47・5%、市47・5%、地元5%負担となります。

### 北茨城市太陽光発電所整備工事請負契約の締結について

問 工事契約の概要について伺う。  
答 関本町関本中地区内の太陽光発電所工事については、設備の信頼

性・効率、セキュリティ対策を重視し、また、参加要件として、地域経済の活性化を図るため、本社が営業所が市内にあること、事故などのトラブルに直ちに対応できることなどを条件に、公募型プロポーザルによって選定しました。これには2社が参加し、職員3名と専門家2名で選考が行われました。契約金5億2445万8千円です。

問 維持管理について伺う。

答 維持管理費は、20年間で6500万円を見込み、年平均327万円です。



建設予定地：旧清掃センター跡地  
（関本町・6月26日）

### 令和8年度一般会計補正予算について

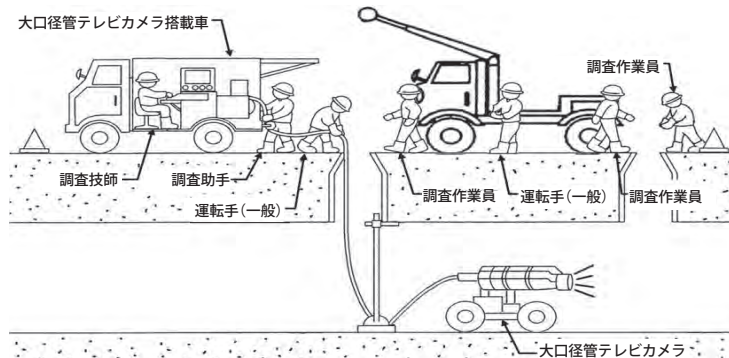
磯原駅西地区雨水排水路緊急点検事業（土木費）について

答 この事業費は、管路点検業務委託費として220万円です。磯原駅西地区は敷設して30年以上経

っており、処理能力の低下が危惧されます。5月1日に発生した大雨による道路冠水（最大時間雨量60・5mm/h）で、被害を受けました。その原因を究明するため、テレビカメラを挿入して、雨水管路の緊急調査を実施します。

#### 磯原駅西排水施設概要

排水区域：73.4ha  
排水能力：506.7m<sup>3</sup>/分  
排水管路延長：3422.5m  
計画降雨強度：46.6mm/h  
整備時期：S58からH9年  
供用開始：H4年度



### 桜等並木健全度調査費事業（土木費）について

答 この事業費は、桜等並木健全度調査業務委託料として197万9千円です。磯原中央公園沿いの桜が倒木の危険があるとの指摘が

あり、桜135本に対して樹木医による診断を行い、倒木の危険性を調査することになりました。また、市内には植樹して30年以上の桜並木は大北川沿い216本、里根川沿い107本あり、今後検討していきます。



花園川桜並木（磯原町・6月25日）

### 市道や公園の除草作業について

問 個人ボランティアの市道除草作業中の飛び石などによる事故への補償について伺う。

答 道路里親制度の傷害保険などの活用による対応は不可です。

問 ロボット草刈機の導入と市民団体などへの貸出しについて伺う。また、自走式草刈機についても同様にかう。

答 メリットやデメリットを含めて検討していきます。

## 文教厚生委員会

6月11日に開催され、現地調査として、新保育所・訪問看護ステーション（関南町）、地域福祉交流センター（磯原町）を視察し、付託された議案3件を審査し、その他についても質疑を行いました。

### 北茨城市国民健康保険税条例の一部改正（専決）について

答 基礎課税額の限度額を66万円から67万円に引き上げ、軽減世帯の基準額の引き上げ、さらに子ども・子育て支援納付金の限度額を3万円に設定するものです。税率は据え置き、限度額引き上げで高所得層の負担増と中間所得層の負担軽減を図ります。

影響世帯数は、67万円超が7年度所得で35世帯（前年度比△1）、軽減判定は5割軽減と2割軽減合計で1729世帯2891人、約4765万円の見込みです。

### 令和7年度北茨城市一般会計補正予算第7号（専決）について

問 学校施設環境改善整備事業として学校LED化改修工事の交付金那不採択となった理由を伺う。

答 国から明確な理由は示されていませんが、7年度からは、実施設計完了事業から優先採択されています。6月補正では実施設計費のみを計上し、設計後に再度申請予定です。

### 令和8年度一般会計補正予算について

答 生活保護費の補正額2319万9千円の増額は、生活扶助基準改定に伴う保護変更決定処分に対応し、保護費の追加給付などを行います。追加給付金2170万円を計上し、負担割合は国3/4、市1/4です。

教育費は、「適正規模・適正配置等検討委員会」の運営費、人権教育研究推進事業費（県補助金）、LED化改修工事設計委託料を計上します。

学校給食共同調理場費616万6千円の増額補正は、小中学生及び教職員の賄い材料費1人当たり200円増によります。

### 市立学校適正規模・適正配置等検討委員会について

問 委員の選出方法について伺う。

答 校長会や市PTA連絡協議会、その他の団体から推薦いただき、選出します。

問 地域からの代表者の選出につ

いて伺う。

答 地域代表といった選出は考えていませんが、市議会から数名を委員に選出し、全体で16名を予定しています。

### 診療報酬改定による影響について

問 6月1日からの診療報酬改定による、市民病院の年間収益の見込みを伺う。

答 年間1億円以上の増収見込みですが、医療材料費等の経費増も見込まれています。

問 国民健康保険税への影響についてはいかがか。

答 医療費上昇により、国保税への影響もあると考えますが、その範囲や金額的な予想は難しく、今後動向を注視します。

### 健康診断の予約について

問 健診の電話での予約の際、混雑がひどく、とりづらい、諦めたとの高齢者の声を聞くが、現状はいかがか。

答 後期高齢者保険分含め、5日間と限定し、5台で予約を受け付けています。電話で1399件、LINEは366件です。初日の電話受付は、796件と、集中し大変込み合っているのが現状です。

問 改善対策を伺う。

答 昨年からのLINE受付をはじめましたが、電話での混雑は緩和されておらず、苦慮しています。要望 他市の電話対応の経験も参考にし、利用者の不安やストレスが軽減されるよう要望する。

### HPでの発信について

問 新地域福祉交流センターが完成し、すでに社協の業務が移動しているが、HPでの発信がないのはなぜか。

答 正式開所は7月1日の予定でしたが、旧施設の悪条件から、完成直後に業務を早急に移しました。HPの更新について遅れましたが、早急に改善を図ります。

要望 図書館の写真募集の掲示についても、HPで発信が見られない。公式LINE含め、ネット発信は早く実施することを望む。

### スポーツ施設の管理について

問 サッカー場の芝の管理などについて伺う。

答 月1回の定例会で報告を受けており、芝については、GW明けから作業を開始し、終了しました。要望 1年間の作業日程など計画を立てているが、芝など植生については、早め早めの手配と担当課による現地確認も実施するよう望む。

## 総務委員会

6月12日に開催され、現地調査として、新保育所・訪問看護ステーション（関南町）、地域福祉交流センター（磯原町）を視察し、付託された議案4件を審査し、その他の質問についても質疑を行いました。

### 専決処分について

**問** 市税条例改正について伺う。

**答** 主に、軽自動車税環境性能割の廃止に伴う改正、改修特別特定建築物に対する固定資産税の減額措置や、優良住宅地の造成等のために土地などを譲渡した場合の長期譲渡所得にかかる市民税の課税の特例です。

**問** 軽自動車税の変更点を伺う。

**答** 令和8年3月末で、軽自動車の取得時にかかる「環境性能割」が廃止され、それに伴い「軽自動車税種別割」の名称が「軽自動車税」へと変更されました。また、環境性能に優れた車両の税率を軽減する「グリーン化特例」を2年間延長します。

**問** 改修特別特定建築物の減額措置の内容を伺う。

**答** バリアフリー改修が行われた

劇場や音楽堂などに係る固定資産税の減額措置について、対象となる建物に福祉ホームや老人ホームなどが拡充され、適用期限を3年延長しました。

また、市が独自に減額割合を定める「わがまち特例」の規定を新設しました。

### 令和8年度一般会計補正予算について

**答** 補正額7627万8千円の増額で、歳入歳出予算の総額を、196億6627万8千円とするものです。主に、災害時における避難所の生活環境改善のため、避難所用資機材整備に要する経費を上しました。



組立後のパーティション（イメージ）

予算額2310万円で、補助率1/2の国庫補助金を活用し、避難所用のパーティション700セットを整備します。ポリエステル

製で骨組みのあるテント型です。プライバシー確保や感染症対策を目的としており、複合防災センターなどに備蓄し、避難所を開設する際には、必要に応じて各避難所へ搬送する計画です。

### 防災士について

**問** 取得登録者数について伺う。

**答** 市内には96名の防災士がおり、消防団関係者以外は55名です。

**問** 資格取得に関する助成金などについて伺う。

**答** 防災士を志す一般の方を支援するのは、将来的な防災力の底上げになると考えます。

近隣自治体や先進事例などを参考にし、要件や課題について調査研究していきます。

**要望** 特に若手防災士の取得者を増やし、防災講話をお願いしたり、訓練への参加、避難誘導の依頼をするなど、地域防災力の向上をすすめてほしい。

### タクシー助成券について

**問** タクシー事業者の現状について伺う。

**答** 市内の事業者の廃業があまりない。現在、市内では2事業者が営業しており、その動向などを確認しながら市民の利便性低下とな

らないよう努めていきます。

### 岩手県大槌町への応援派遣について

**答** 4月22日に岩手県大槌町で山林火災が発生し、24日に総務省消防庁から茨城県に対して緊急消防援助隊の派遣要請がありました。

第1次・第2次派遣は、当時、沿岸部に「後発地震注意情報」が発表されていたため、沿岸部に位置する本市は派遣には加わりませんでした。

後発地震注意情報が解除された後の30日、本市から4名を消火隊として編成し、第3次派遣隊として出動しました。現地では大雨の影響もあり、直接的な消火活動というよりは、熱感知器などを用いて再燃の恐れがないか調査する活動が主となりました。5月2日に鎮圧宣言が出されたため、同日に帰還しました。

### 財政調整基金について

**答** 8年度予算では、4億円の取り崩しを予定しています。前年度と同様、市税や普通交付税の増額により一般財源で対応できる場合は、可能な限り取り崩し額を抑え、最終的には基金を取り崩さない財政運営を目指します。

## 現地視察

6月10日から12日にかけて、各常任委員会に分かれ、新保育所・訪問看護ステーション、地域福祉交流センターを現地視察しました。

### 【地域福祉交流センター】

旧地域福祉交流センターは、老朽化や令和5年台風13号による浸水被害をふまえ、市役所庁舎や複合防災センターが立地するエリアに新築工事を進めていました。

6月8日から社会福祉協議会の業務が開始され、市民の地域福祉活動の拠点機能及び災害ボランティアセンターの機能を発揮できる施設としての役割が期待されます。

### 《概要》

所在地：磯原町磯原 1612 番地 38  
構造：木造平屋建（全館バリアフリー、太陽光発電設備）  
施設設備：社会福祉協議会 122.92㎡、  
シルバー人材センター 43.40㎡  
交流スペース 92.75㎡

### 〈総務委員会〉



### 〈文教厚生委員会〉



地域福祉交流センターホール（災害時はボランティアセンター窓口）

### 【北茨城市立保育所】

市立関本保育所は老朽化に伴い、市民病院敷地内に移転し、新たに「市立保育所（愛称…にじいろ保育所）」として8月1日からスタート、新事業として病児保育も開始します。

市の基幹的保育所として、通常保育のほか、障害児の受け入れや、特別な配慮を必要とする児童や家庭への支援を行います。

### 【訪問看護ステーション】

訪問看護ステーションは、市民病院1階から、同建屋内に事務スペースが移設されました。

### 《概要》

所在地：関南町関本下 1050 番地  
構造：木造平屋建（全館バリアフリー、太陽光発電設備）  
施設設備：市立保育所 320.23㎡  
訪問看護ステーション 115.93㎡

### 〈産業建設委員会〉



訪問看護ステーション事務スペース



4・5歳児保育室及び多目的室

## 部活動での有事の対応について

豊田 弘俊

教育部長

部活動や地域クラブでの有事の際は、  
それぞれの保険制度で対応します

**問** 中学生の部活動の地域展開について伺う。

教育部長 全て地域クラブへ移行を完了し、現在17クラブが活動しています。5月末、加入生徒数は326名、競技種目は、軟式野球やサッカーなど13種目です。

**問** 練習試合また公式試合の移動手段について伺う。

教育部長 練習試合は、保護者による送迎です。また公式試合では、学校ごとに、一般貸切旅客自動車運送事業の許可を受けた貸切りバスで大会に参加します。

**問** 管理責任者について伺う。

教育部長 保護者が送迎の場合は、保護者が責任者になります。

一方、貸切りバスを手配して移動する場合は、生徒の安全確保のため引率教員が必ず同乗します。

**問** 有事の対応について伺う。

教育部長 部活動は、災害共済給付制度により、移動中を含めた事故やけがに対して医療費などの給付があります。地域クラブでも、生徒が安心して活動をできるよう、市でスポーツ安全保険に加入し、移動中のけがを含め手厚くカバー

する仕組みとなっています。

なお、全ての生徒の安全を担保するため、地域クラブの参加は保険の加入手続が完了していることを条件としています。

## 食用油の再利用について

**問** 廃食用油の利用について伺う。

環境産業部長 本市では、事業系廃食用油は、専門業者による回収ルートを通じて再利用が行われています。一方、市内の多くの家庭からの廃食用油は、家庭用の可燃ごみとして処理されているのが現状です。

**問** 持続可能性を考えての取組について伺う。

環境産業部長 市民に対し、家庭から排出される廃食用油は資源であることの意識の醸成や回収方法について周知を図ってまいります。

また、廃食用油がSAFやバイオディーゼル燃料などとして再利用され、ごみの削減と環境負荷の低減を実現する持続可能な社会を目指してまいります。

(他に、空き家の利活用について、質問)

## コンビニでの行政サービスについて

蛭田 千香子

市長公室長

市民サービスの質の低下を招くことのないよう  
窓口の在り方を検討していきます

市長公室長 コンビニでの行政サービスが着実に浸透しているほか、本市においても各種DXの推進などを背景に、来なくても事足りる手続が増加しています。オンライン化やコンビニの手続に対応しきれない業務も多数存在しており、選択肢を増やしている状況です。

## 障がい者の就労支援について

**問** 障がい者就労の現状について伺う。

市民福祉部長 令和7年度における利用者の実人数は、市外の事業所も含め就労継続支援A型が13人、B型が161人です。雇用契約を締結しないB型では、労働時間などの制約が多い就労継続支援A型や一般就労に結びつかない傾向にあります。市内の就労継続支援B型9事業所における平均工賃は、月額約2万千円という現状です。

**問** 重度障がい者就労支援の対応について、また「重度障害者就労特別事業」の導入について伺う。

市民福祉部長 障がい者雇用に係る相談全般について、当事者や企業双方から移動手段や相談窓口、情報発信手段の整備が求められて

います。そのため企業に対しては、障害などに関する研修会の開催や、企業同士の連携、福祉的就労事業所との連携を深める体制づくりを、現在進めている障害者基本計画等の策定の中で検討していきます。

「重度障害者就労特別事業」は、案件が多くなれば、今後検討していかざるを得ないと思っています。

## 成年後見について

**問** 成年後見に関する相談や市長申立ての傾向について伺う。

市民福祉部長 年々件数が増加傾向にあります。後見開始後も、成年後見人をはじめ関係機関と連携して利用者の生活の安定を図っています。

**問** 今後の取組について伺う。

市民福祉部長 市民後見人や法人後見人についても関係機関と協力しながら体制を整備して、地域における権利擁護の担い手の確保に努めていきます。また民間のサービスについても、案内できるような環境整備に努めていきます。

## 児童数減少に伴う 教育環境の検討について

小野 悟 志

教育長

本年度、「北茨城市立学校の適正規模・適正配置等検討委員会」を設置し検討します

**問** 三年後の市内小学校の児童数について伺う。

**答** 市内全体6学年合計で、現在1548人が3年後は1307人で、241人の減となります。

**問** 今後の教育環境について伺う。

**教育長** 令和7年度に設置した「学校のあり方検討委員会」の意見を踏まえ、検討していきます。年度中にある程度の方角性を示せればいいと思っています。また、検討内容や議事録は公表します。

**問** 通学路交通安全プログラムについて伺う。

**教育部長** 中学校区を3つの地域に分け、それぞれの地域を3年に1回、平成27年度から計13回合同点検を実施しています。これまでに271箇所を点検し、対策箇所259箇所、未対策箇所14箇所です。HPに公表していたデータは、対策が済んだところを除いて、最新のもののみを掲載しています。

**問** 地域住民からの対策必要箇所の提案について伺う。

**教育部長** 地域住民が、通学路を使用する児童生徒にとって安全上の課題があると思われる箇所を把

握した際は、学校または教育委員会に情報提供いただきたい。

**問** 点検の必要なしとされた箇所について伺う。

**教育部長** 点検の必要なしとされた箇所については、公表の予定はありません。

**問** 今後の情報共有について伺う。

**教育部長** 8年度からは、毎年載せるようにします。

**問** 道路や公園の修繕要望について伺う。

**都市建設部長** 7年度の件数は、道路に関する要望は807件、公園に関する要望は106件です。

**問** 対応と市民への情報共有について伺う。

**都市建設部長** 軽微なものは早急に対応します。大規模なものや長期間を要するものについては、現地への案内看板や地域の代表者などを通じて情報提供します。経過観察中のものは、問い合わせをいただければ理由などを説明します。

(他に、電子機器の今後の活用について、北茨城市のグルメについて、重点対策加速化事業と地域課題について、質問)

## PFASの調査の現状と今後について

鈴木 康 子

環境産業部長

22地点を追加し、地下水の広がり確認できたとし調査は終了

**問** 3月以降の経過はいかがか。

**環境産業部長** 事業所から半径2300mの範囲で22地点の調査を実施し、14地点で基準値超過を確認。5月の最新調査(天橋・下相田)でも基準値超過の地点を再度確認しました。

これまでの調査結果を総合的に評価し、基準値超過の広がりを確認する調査は終了します。

**問** 調査結果と、調査を終了するとした判断の根拠、またその後の予定はいかがか。

**環境産業部長** 上相田地区は、おおむね広がりを把握できました。下相田地区は、その先が山裾で調査地点がないこと、豊田地区はPFASが検出された後、基準値超えの結果は確認されていません。また、PFOAの超過地点先は大北川があり、その河川底は不透水層であるため、地下水の流れは遮断されていると判断しました。

今後は県と協議し、上相田地区などを含め、定点観測の地点、調査期間、回数を定めながら、継続的に問題の状況を監視していきます。

**問** 三者意見交換会の内容と住民説明会の実施についてはいかがか。

**環境産業部長** 上相田、中妻、下相田地区の区長役員、事業者、市担当課による三者意見交換会は、計3回実施。目的は、事業者から地域住民に正確な情報を発信し、事業者による住民説明会開催の前段階としています。しかし、事業者側は全ての責任の所在が明確でないとして、住民説明会の開催には消極的です。

雨水や排水の流出防止対策を要請しており、一部ではある程度実施されています。一方、井戸に関わる補償や、市の調査費用の負担を求めています。また、事業者との合意には至っていません。また、事業者側の説明内容については、区長役員を通じて回覧などで地域住民に周知しており、特に水稻作付への影響については、資料を回覧・手渡しすることで、住民の不安はおおむね払拭できたと考えています。

(他に、道路整備、河川改修、5月1日大雨概況、地域公共交通再編の見通しについて、質問)

## 南中郷駅西の開発について

村田 仁人

都市建設部長 今後も状況をみながら協議を進めていきます

**問** 二市幹線道路から南中郷駅への取り付け道路について伺う。

都市建設部長 この地域の土地の大部分については民間企業が所有しています。土地所有者は、一般県道高萩線バイパス開通後の状況をみて判断したいとの意向であり、今後も状況をみながら協議を進めていきます。

**雨情の里運動公園の跡地に誘致予定のデータセンター事業の進捗について**

市長 相手が民間事業者であるため、進捗が見えにくい。3～4年間接触が続けていますが、なかなか進まないのが現状です。

市長公室長 複数社と継続的に協議中です。電力供給が大きな課題であり、事業者によっては東京電力との調整が行われている模様です。

## 市財政について

**問** 令和6年度の北茨城市の経常収支比率は97・9%であるが、7年度について伺う。

総務部長 現在、決算統計に係る集計及び算定作業を進めているところと。

**問** 7年度の北茨城市の市債（借金）の返済額について伺う。

総務部長 22億1856万5千円です。

**問** 7年度末の市債残高について伺う。

総務部長 残高は199億3962万6千円です。

## ソーラー発電事業について

**問** ソーラーパネル発電事業の総額と市の負担について伺う。

環境産業部長 7～12年度までの6年間で、太陽光発電事業を含む重点対策加速化事業として約23億4300万円で実施する計画です。国から約9億5400万円が交付される見込みです。

このうち、市が事業費を負担する事業は、旧清掃センター跡地における太陽光発電設備の建設事業や、個人への太陽光発電設備、蓄電池などの導入に対する補助金への市独自の上乘せ補助分です。6年間の合計で約3億9600万円となる見込みです。

（他に、花園キャンプ場、最低制限価格制度について、質問）

## DX推進のための地域活性化 起業人制度の活用について

滑川 宗宏

市長公室長 制度活用の検討は、課題を明確にしながらか対応していきます

**問** DX進捗状況について伺う。

市長公室長 26項目の推進施策のうち16項目は実施済みで、本年度はキャッシュレス決済の導入など3項目を実施予定です。

**問** AIの活用について伺う。

市長公室長 本年6月1日より、「exaBase（エクサベース）」というAIを導入しています。より効率的、効果的な業務の推進のため、職員向けの研修を実施しました。

**問** 庁内のDX分野の人材育成について伺う。

市長公室長 スキルアップに向けて、多くの職員が複数回にわたり各種研修を受けています。

**問** 地域活性化起業人制度の活用について伺う。

市長公室長 DXのように、自治体で不足する知見を外部人材で補うことは有効な方法だと認識しています。交付税による支援措置も設けられていることから活用を検討していますが、制度の活用には様々な制約や起業人とのマッチング、受入れ体制の整備など、課題への対応が必要です。

要望 職員の働きやすい環境づく

りのため、制度の積極的な活用を要望する。

**地域の次代を担う若年世帯の定住促進施策について**

**問** 若年世帯の転出要因について伺う。

市長公室長 主に進学や就職と認識しています。

**問** 定住促進の課題について伺う。

市長公室長 若年層の転出抑制が大きな課題です。雇用の確保や安心して子育てができる環境、住環境の充実が重要です。

**問** 若年世帯を対象とした定住促進住宅の導入について伺う。

市長公室長 他自治体の先進事例や事業効果などを調査・研究し、本市の実情に合った手法を検討していきます。

要望 地域の次代を担う若年世帯のため、大胆な定住促進住宅の導入を要望する。

（他に、企業版ふるさと納税を活用した官民共創による地域課題の解決について、質問）

## 第2回定例会提出議案の審議結果

令和8年第2回定例会は、6月2日から6月17日までの16日間の会期で開催されました。提出された議案は、令和8年度北茨城市一般会計補正予算など13件。結果は次のとおりです。

| 議案番号   | 件名                                 | 議決の結果 |
|--------|------------------------------------|-------|
| 報告第2号  | 専決処分の報告について                        | —     |
| 報告第3号  | 令和7年度北茨城市一般会計継続費繰越計算書について          | —     |
| 報告第4号  | 令和7年度北茨城市一般会計繰越明許費繰越計算書について        | —     |
| 報告第5号  | 令和7年度北茨城市病院事業会計予算繰越計算書について         | —     |
| 議案第37号 | 専決処分の承認を求めることについて                  | 承認    |
|        | 専決第6号<br>北茨城市市税条例の一部を改正する条例        |       |
|        | 専決第7号<br>北茨城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例   |       |
|        | 専決第8号<br>令和7年度北茨城市一般会計補正予算（第7号）    |       |
| 議案第38号 | 副市長の選任について                         | 同意    |
| 議案第39号 | 監査委員の選任について                        | 同意    |
| 議案第40号 | 固定資産評価審査委員会の委員の選任について              | 同意    |
| 議案第41号 | 農業委員会の委員の任命について                    | 同意    |
| 議案第42号 | 土地改良事業の計画の概要を定めることについて             | 可決    |
| 議案第43号 | 北茨城市太陽光発電所整備工事請負契約の締結について          | 可決    |
| 議案第44号 | 市道路線の変更について                        | 可決    |
| 議案第45号 | 北茨城市市税条例の一部を改正する条例                 | 可決    |
| 議案第46号 | 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 | 可決    |
| 議案第47号 | 北茨城市営住宅設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例      | 可決    |
| 議案第48号 | 北茨城市手数料徴収条例の一部を改正する条例              | 可決    |
| 議案第49号 | 令和8年度北茨城市一般会計補正予算（第1号）             | 可決    |

## 全員協議会 6月2日、8日、17日開催

6月2日、執行部から「地域福祉交流センター及び市立保育所の開所について」、「上相田地区等のPFAの地下水調査について」、「中郷温泉通りゃんせの落雷による休業について」、「立地適正化計画の素案策定について」などの報告6件の他、議案について説明がありました。

事務局から「夏の交通事故防止県民運動実施事業について」の説明が、1件ありました。

## 質疑

6月8日、鈴木康子議員は、議案第43号「北茨城市太陽光発電所整備工事請負契約の締結について」のうち業者の選定について及び議案第49号「令和8年度北茨城市一般会計補正予算（第1号）」のうち管路点検業務委託料の点検の内容について、議案質疑を行いました。

## 討論

6月17日、村田仁人議員は、議案第43号「北茨城市太陽光発電所整備工事請負契約の締結について」、反対討論をしました。

鈴木康子議員は、議案第37号「専決処分の承認を求めることについてのうち、専決第6号北茨城市市税条例の一部を改正する条例及び専決第7号北茨城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」、議案第45号「北茨城市市税条例の一部を改正する条例」について、それぞれ反対討論をしました。

## 第2回定例会 賛否の分かれた議案等の採決結果について

賛否の分かれた議案案の採決結果について、本会議での各議員の賛否の状況を掲載します。

| 議員名(議席順) | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 6   | 7    | 8   | 9         | 10   | 11   | 12  | 13   | 14    | 15   | 16   | 17   | 18   | 19   | 審議結果 |
|----------|------|------|------|------|------|-----|------|-----|-----------|------|------|-----|------|-------|------|------|------|------|------|------|
| 議案等番号    | 滑川宗宏 | 小川智久 | 小野悟志 | 大友良市 | 沓澤和彦 | 滝文裕 | 和田喜武 | 熊田栄 | 上神谷英典(議長) | 松本正春 | 今井路江 | 滝広嗣 | 豊田弘俊 | 蛭田千香子 | 鈴木康子 | 村田仁人 | 前田利勝 | 豊田海洋 | 大平博之 |      |
| 議案第37号   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○   | -         | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ●    | ○    | ○    | ○    | ○    | 承認   |
| 議案第40号   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○   | -         | ○    | ●    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 同意   |
| 議案第41号   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○   | -         | ●    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 同意   |
| 議案第43号   | ○    | ●    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○   | -         | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ●    | ○    | ○    | ○    | 可決   |
| 議案第45号   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○   | -         | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ●    | ○    | ○    | ○    | ○    | 可決   |

出席議員数 19 名

○賛成 ●反対(欠)欠席 ※議長は可否同数の場合を除き、採決に加わりません。

## 一般会計6月補正予算の主な内容(委員会審議の記事掲載の他に)

### 人権教育研究推進事業

34万6千円

人権教育研究指定校に選定された関本小中学校において、人権を意識した教育活動、人権教育に関する講演会等を行うことで、自己存在感を高め、自他を大切にできる児童生徒を育成する人権教育の調査研究を推進する(県教育委員会からの委託、2年間)。

### 小学校施設整備事業 165万9千円

### 中学校施設整備事業 622万9千円

児童・生徒の学習環境の改善を図るため、関南小学校屋内運動場の照明設備のLED化、常北中学校校舎、屋内運動場及び武道場の照明設備のLED化に向けた施設整備の設計を行う。

## 災害ボランティアセンター 設置運営訓練

この度、老朽化や令和 5 年台風第 13 号による浸水被害を受けた地域福祉交流センターが、市複合防災センターの隣に新築移転しました。

7 月 12 日(日)、北茨城市防災訓練では、災害ボランティアセンターの設置運営訓練がおこなわれました。運営役である受付班、ニーズ班、マッチング班とボランティア役に分かれて、相互に模擬訓練をおこないました。

北茨城市地域福祉交流センターにて



【受付班】ボランティアの受付



【ニーズ班】必要な支援を聞き取る



【マッチング班】ニーズに応じ調整



【資材班】支援に必要な資材調達

### 令和 8 年 5 月 1 日大雨の状況などについて（総務部報告より抜粋）

|                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                      |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>気象経過</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 03：00 頃～ 市内で断続的な降雨を観測</li> <li>・ 11：00 頃～ 平野部を中心に降雨が強まる</li> <li>・ 13：00 ～ 降雨が急速に弱まる</li> </ul>                                  | <b>警報・注意報</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 11：52 洪水注意報発表</li> <li>・ 12：31 大雨注意報発表</li> <li>・ 12：52 大雨警報・洪水警報発表</li> </ul>                                                |
| <b>【アメダス 北茨城観測所の降雨量】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 11：00 ～ 12：00 32.5mm</li> <li>・ 12：00 ～ 13：00 47.0mm（時間最大）</li> <li>・ 13：00 ～ 14：00 3.5mm ・ 累加雨量 134.0mm</li> </ul> | <b>【アメダス 花園観測所の降雨量】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10：00 ～ 11：00 21.5mm</li> <li>・ 11：00 ～ 12：00 22.0mm（時間最大）</li> <li>・ 12：00 ～ 13：00 6.0mm ・ 累加雨量 112.0mm</li> </ul> |
| <b>特徴</b><br>平野部の一部で短時間に強い雨、いわゆる「ゲリラ豪雨」                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                      |
| <b>被害状況（住家）</b><br><b>【大津町北町地内（関山川周辺）】</b> ・床上浸水 3 件、床下浸水 3 件<br><b>【磯原町磯原二丁目地内】</b> ・床下浸水 1 件 合計 7 件                                                                                 | <b>被害状況（公共土木施設等）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市道 8 件・河川 2 件</li> <li>・ 農道及び水路 16 件 合計 26 件</li> </ul>                                                                |
| <b>災害復旧費</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路関係 950 万円、河川関係 300 万円</li> <li>・ 農道及び水路関係 450 万円 合計 1700 万円（予備費対応）</li> </ul>                                                 | <b>災害見舞金</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支給額 10 万 2 千円（社会福祉協議会支給分を除く）</li> </ul>                                                                                        |

#### 表紙の解説

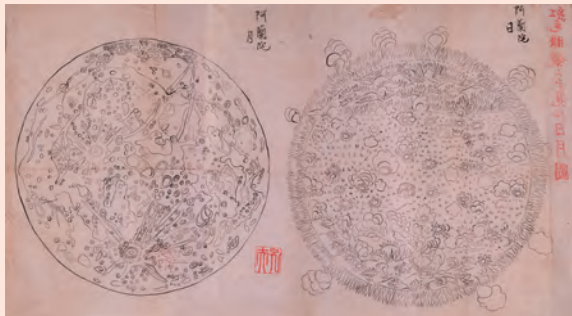
関本小中学校では、毎年、全児童生徒が農家さんの協力を得て、「関本かぼちゃ」の作付けから収穫まで行っています。今年は約 500 個が収穫され、その一部が給食で提供されました。7 月 13 日には、低学年が作成した関本小中シールを貼ったかぼちゃの販売会が、児童生徒の運営でなごやかに行われました。





## 「星に願いを、月に祈りを」から

＝ 2026年7月18日(土)～8月30日(日) 休館日：月曜日 ＝



長久保赤水「紅毛眼鏡ニテ見ル日月図」

18世紀、高萩市歴史民俗資料館蔵

【国指定重要文化財】

今年、アルテミス計画の成功が大きな話題を集めるなど、宇宙がかつてないほど身近な存在になりつつあります。天体への眼差しは、科学技術が飛躍的な発展を遂げる遥か以前より私たちの文化に息づいています。古来より天体の動きは占星術において重視されたほか、和歌や漢詩、文学作品でも月や星が象徴的なモチーフとして扱われてきました。いつの時代も、夜空を彩る星や月が人々の心を動かすものであったことは想像に難くありません。

本展では、茨城県近代美術館所蔵作品を中心に近現代の日本画、洋画、版画作品を紹介し、私たちが夜空に

抱いてきた眼差しを改めて見つめ直します。また美術だけでなく、自然科学の視点からも天体の魅力に迫るべく、国指定重要文化財の長久保赤水関係資料から「紅毛眼鏡ニテ見ル日月図」を公開します。現・高萩市出身の長久保赤水は江戸時代に活躍した地理学者で、伊能忠敬に先駆け経緯線の入った正確な日本地図を刊行しました。赤水の優れた製図能力は天文学に対する深い知識に支えられていました。

ここ五浦の地は、1907年に岡倉天心らが観月会を開催するなど、月と深い関わりがあります。天心らが眺めた五浦の夜空に想いを馳せながら、展示室での「天体観測」をお楽しみください。

(副主任学芸員 塩田 釈雄)

## 令和8年第3回定例会日程(予定)

令和8年第3回定例会は、9月1日から9月18日までの18日間の予定です。

|          |                    |
|----------|--------------------|
| 9月1日(火)  | 本会議(議案説明など)        |
| 9月7日(月)  | 本会議(一般質問)          |
| 9月8日(火)  | 本会議(一般質問)          |
| 9月9日(水)  | 産業建設委員会(議案審査)      |
| 9月10日(木) | 文教厚生委員会(議案審査)      |
| 9月11日(金) | 総務委員会(議案審査)        |
| 9月14日(月) | 決算特別委員会(一般会計・特別会計) |
| 9月15日(火) | 決算特別委員会(特別会計・企業会計) |
| 9月18日(金) | 本会議(採決など)          |

### ●議会だより編集委員会委員●

|      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 熊田 栄   |
| 編集長  | 沓澤 和彦  |
| 副編集長 | 滑川 宗宏  |
| 委員   | 鈴木 康子  |
| 委員   | 蛭田 千香子 |
| 委員   | 小野 悟志  |
| 委員   | 小川 智久  |

## 編集後記



新人議員として、議会広報紙「議会だより」の編集作業に携わってきました。議会の仕組みや市役所との関わり、議員の仕事など、学ぶことの多い日々です。

できました。市民の代表である私たちがより多くの声を拾い、より多くの市民の皆様に市政を「我がこと」として関心を持っていただく。そのきっかけを詰め込んだのが、この「議会だより」です。

今後とも、見やすい・読みやすい・わかりやすい紙面作りに取り組んでまいります。お気づきの点などがございましたら、ぜひお近くの議員にお気軽にお声がけください。

(小野 悟志 記)